

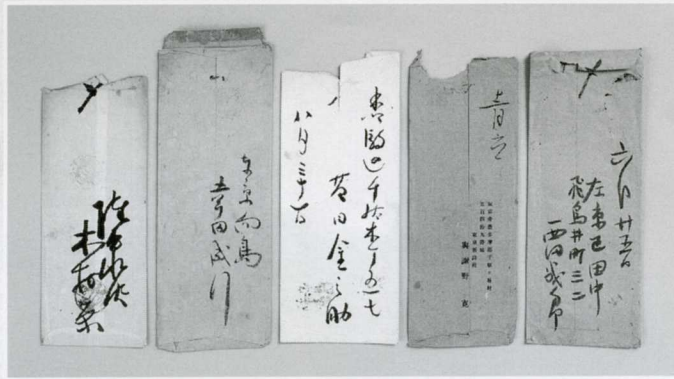
近代国文学研究のパイオニア

藤岡東圃

当ふるさと偉人館では、金沢にゆかりのある5人の偉人について常設展示しています。

今回の特別企画展ではそのうちの1人である「藤岡東圃」をとりあげました。

「手紙から見た学生時代の仲間たち」をテーマとし夏目漱石や幸田露伴、与謝野鉄幹などの手紙や、学生時代に作った雑誌『明治餘滴』や文集『我尊会文集』などを展示しています。



東圃あての手紙

左から 天文学者・木村 栄

作家・幸田 成行(露伴)

作家・夏目金之助(漱石)

歌人・与謝野 寛(鉄幹)

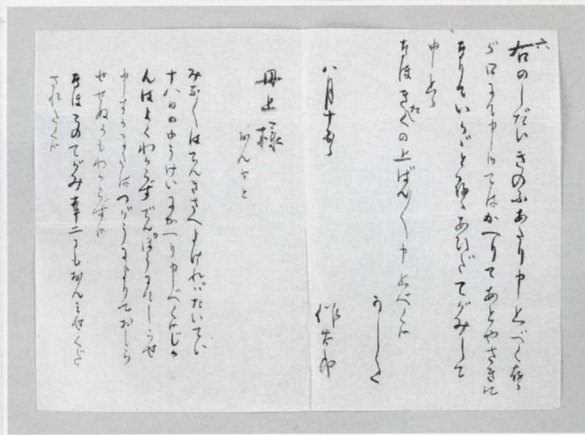
哲学者・西田幾多郎



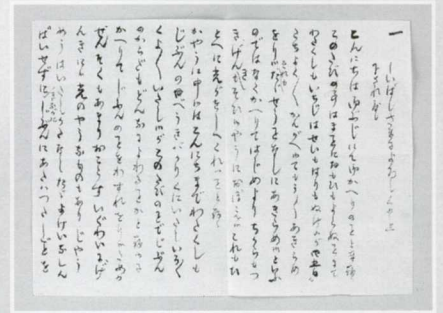
石川県専門学校時代



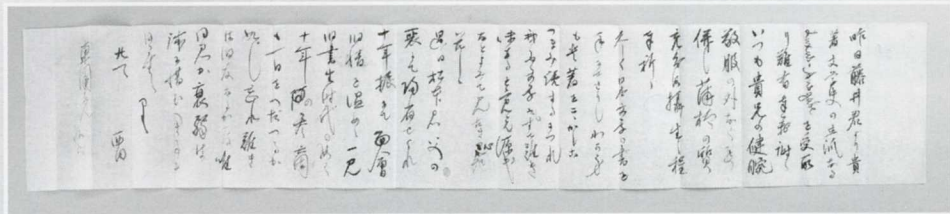
四高時代・我尊会メンバー(明治23年)



母に宛てた手紙



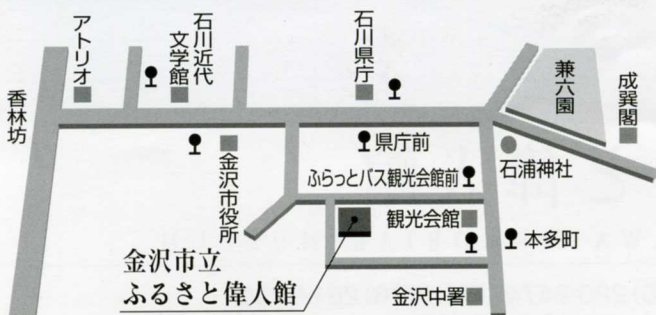
弟に宛てた手紙



西田幾多郎からの手紙

藤岡東圃 (1870~1910)

石川県専門学校・四高・東京帝大と進み、東京帝大助教授となる。『近世絵画史』『国文学全史平安朝篇』『松雲公小伝』など多数の著書を残し、国文学の近代的研究方法を確立する。文学博士。



交通案内

- ふらっとバス(菊川ルート) 観光会館前下車 徒歩1分
- 北鉄バス 本多町下車 徒歩1分

GREAT PEOPLE OF KANAZAWA MEMORIAL MUSEUM

金沢市立 ふるさと偉人館

〒920-0993 金沢市下本多町6-18-4

TEL (076) 220-2474 FAX (076) 261-5233

<http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/ijin/>